

(第37号)

The School Health (No. 37)

昭和 35 年10月14日発行

(隔月 1回 1日発行)

発行 日本学校保健会

栗山 重信

東京都港区西久保

明舟町10

電話 (50) 3785

9974

振替口座東京 98761

印刷所 伊東進歩堂

東京都文京区東青柳町30

# 学校保健

財団法人 日本学校保健会 会報

頒価 1部15円(送料共)

教育の目的は、個人及び社会の健全な成長を促し、国家の完成に資することにある。この目的を達成するために、学校保健は、児童の身体的、精神的、社会的、経済的、文化的な成長を促し、国家の完成に資することにある。この目的を達成するために、学校保健は、児童の身体的、精神的、社会的、経済的、文化的な成長を促し、国家の完成に資することにある。

時 評

## 第十回全国学校保健大会を迎える

学校保健法、日本学校安全会法が実施されて、ここに戦後十回目の全国学校保健大会を迎える。感無量のものがある。戦後最初の主役をつとめた三宅会長、岩原理事長、新井文部省課長もすでにこの世にない。十年は一つの歴史的区分であるようである。先輩の苦闘を超えて学校保健が常に前進するのは二十万児童生徒にとつてありがたいことである。今回の大会では「どうしたら学校保健法や学校安全の実施の徹底を期すことができるか」について研究協議される。しかも、学校保健法も、また実施基準を示さない学校環境衛生や今後に属する精神衛生にも格別の努力が払われることになっている。しかし、学校保健も学校安全も、児童生徒のためにこそあるのであつて、学校保健指導組織そのものためであるのではない。こう考えてくると児童生徒のために、最も長い時間最も大きく多くの努力をつくしている学級担任や一般の先生とお母さん、またその場である学級と家庭で、学校保健や学校安全はどのようなものである。文部省ではそのために健康手帳をとりあげ、学校保健の組織活動の再検討にのり出すということである。あるいは、学術会議が就職教育としての学校保健の必修に異常の関心と討議を重ねているという。

とにかく、学校保健も学校安全も決して華麗な仕事でも、野心的な仕事でもない。ただ、全国学校保健大会に集うすべての人々の子や孫の生

存と活動の如何にかかつている仕事なのである。おたがいの人生の目標が「子や孫のためによりよき世界をつくる」のであるとしたなら、学校保健ほど、相集う学校保健関係者のわれわれにとつて、より切実な根本的な問題はないのではないだろうか。聞くところによると、栗山会長、豊田順爾氏について、千葉たつ理事が保健文化賞を受けられたという。数少ない学校保健関係者の保健文化賞に、児童生徒の保健の発展に養護教諭の発展に生涯を捧げてきた千葉さんの受賞はわれわれの喜びである。全国大会において小学校の保健学習のあり方について虹の如き気焔をはいていた千葉さんの姿を思い出すのである。すべての学校保健指導組織のみならず、すべての先生やお母さんたちが保健文化賞の授賞該当者となる日を望んでまやない。

全国学校保健大会十周年のよき日に、いささか学校保健の古を温ね、新しきを想うしだいである。

## 養護教諭に輝く初の保健文化賞

東京・港区高輪台小・千葉たつ氏受賞



保健文化賞は、保健衛生を实际上著しく向上させた個人あるいは団体と、保健衛生の向上に著しく寄与する研究または発見をした個人あるいは団体の中から、厚生省および朝日新聞厚生文化事業団が推薦する候補を、保健衛生の学識経験者、厚生省朝日新聞、第一生命の審査員で選考のうえ決定されるもので、本年度はその第十二回目であるが、今回は団体が八団体、個人が十氏受賞した。この十氏の中に、養護教諭として、東京都港区高輪台小学校の千葉たつ氏が、初の、しかも婦人として受賞の栄をになわれたことは、同氏の永

## 第 37 号 目 次

時 評

第十回全国学校保健大会を迎える

養護教諭に輝く初の保健文化賞

学校病と学校保健

心臓の健康管理について

保健教育の現場的課題(上)

学校薬剤師の必置制を前にして

第10回全国学校保健大会に

功労者として表彰を受ける人々

# 学校病と学校保健

学校病はたしかに学校保健の基本問題である。その理由をいままらるべるのほどもかとも思うが、一応明かにしておきたい。学校病はすべて死因を構成することがほとんどないが、学校保健以外では政策の重点となつてはいない。しかし、学校病は、児童生徒だけでなく、国民が最も多く悩まされている疾病である。それだけに、学校病と傷害ほど日常的な生活に健康障害はない。いわば、学校病は健康生活の推進の最も普遍的な障害でもある。健康生活の推進力を育成しなければならぬ保健学習、保健指導にとつて、学校病の措置と予防とは当面の対象となるわけである。しかし、学校病と叫ぶとき、それは、むしろ保健教育ではなく、保健管理の対象として浮かんてくるのである。このように、保健管理と保健教育の共通の身

近かな当面の課題とせざるを得ない学校病こそ、学校保健の基本問題である。

以上のように、学校病を学校保健そのものの基本問題としてとりあげることが、学校病の問題解決にとつて必要な足場を構成することとなるのである。まず、保健管理としての学校病の問題点は、健康診断の事後措置にあるが、これを解決するためには、治療と予防いずれの場合でも児童生徒の生活の日常に照らして、うまくマッチするように考慮しなければ解決しない。たとえ、むし歯やトラホームの治療であれば、児童生徒が日常生活をほぼ守りながら治療ができるようにしてやる必要がある。折々、医師の診療時間と児童生徒の学習時間とがぶつつかつて、うまくいかない。しかも、多数の児童生徒が一時に医師の所に行くことは

時間のむだを生ずる。しかも、学校病患者は実に多い。以上のようなことは、とうてい学校医一人で解決するものではない。児童生徒自体と学校医および地域の医師たちと、父兄や担当教員、それに校長以下の学校保健指導組織とのじゅうぶんの研究協議を経て始めて解決するのである。いわば、学校保健の諸問題の徹底した解決が組織活動の上で始めて解決するという、学校保健の原則が必要だということである。また、むし歯やトラホームの予防であれば、児童生徒の日常の生活の詳しい実態、家族の罹患状態、健康状態、生活状態をすつかり知らなければ、効果ある指導は全然できない。歯磨はどうしているか、食事間食後のうがいはどうしているか、手拭、タオルは個人用があるか、洗面器や流水装置のぐあいはどうか、トラホームについては家族の知識等がわからないでは、予防のための指導はできない。実はこのようなことは保健教育

というより、問題解決学習として、当然とるべき手段なのである。そこには教育一般として必然的に考慮される精神衛生的な条件もふくめられるのである。前記の学校病の治療にしても、児童生徒の家庭個々の経済的關係、人間関係などについてこのような精神衛生的な配慮が必要なのである。いいかえれば、学校病の治療という純然たる保健管理上の問題解決が、意外なほど強く、教育に関する一般の配慮を要求しているのである。

学校病について保健管理と保健教育との二つの領域があつて相互交流している。しかし、保健教育中保健学習のみは、個々の場合の考慮があまり強く関係しない。したがつて、学校病の問題を解決するためには、保健管理の上で個々の事例が解決できる方途を講ずるのがよい。そして、健康診断の事後措置が保健指導そのものであることを考えても、そういえるはずである。

## 心臓の健康管理について

学校医 岩尾泰次郎

学校においては、毎学年定期的に健康診断を実施して、その結果に基づき、疾病の予防処置を行い、または治療についての指導助言をあたえ、運動および学習を軽減する等、適切な措置をとらなければならぬことは、すでに周知のところである。学校保健法第一七条の政令で定められているいわゆる学校病すなわち

(ト)トラホームおよび結膜炎(白癬疥癬および膿痂疹)(ニ)乳様突起炎を伴わない中耳炎(ハ)蓄膿症慢性副鼻腔炎に限るおよびアデノイド(ニ)細菌(内)虫(虫卵保有を含む)および十二指腸虫(虫卵保有を含む)等を有する児童生徒中、要保護及び要保護児童生徒の治療費に対しては、地方公共団体の援助および国の補助があるので

学校当局もこれらの疾病の絶滅に努力していることは、学校保健上まことによろこばしいことである。しかし児童生徒の突発死と密接な関連のある心臓疾患の診断および管理については、一般に進歩改善が認められず、消極的である。全国的に見れば一カ年に相当数の心臓疾患による死亡のあることが想像される。

東京都教育庁保健課の調査による児童生徒の過去五カ年間の疾病による死亡をみると、一カ年約五〇〇名である。この主要死因の第一位は心臓疾患で、平均約一〇〇名(一四、三%)第二位は呼吸器疾患で約八二

名(一、七%)第三位は交通事故による約七二名(一〇、三%)その他となつている。この事故死の中には体育の時間、運動会の徒競争の際、或は夏期施設における水泳の場合等の突発死も含まれていることが考えられる。また文部省調査の昭和三四年度児童生徒の疾病異常被害率(全国男女平均)を見ると、心臓疾患は小学校においては〇、三%、中学校においては〇、四%を示している。結核は、小学校においては〇、五八%、中学校においては〇、四九%で心臓疾患は結核に比してやや少ない。結核の著しい減少は、結核予防

衛生無害 純炭酸カルシウム製

品質優良 経済的能率的

# 教学チョーク

日本教学工業株式会社

携帯便利なチョークケース  
経済的能率的に使用出来るチョークホルダー

東京都豊島区池袋1-836 平和堂ビル 電話池袋(97)1689  
札幌池袋132898 工場 埼玉県草加町

よい子を もっと丈夫に!

体力抵抗力をつくる…ビタミン13種  
骨や歯を丈夫にする…ミネラル12種  
体重をます……………リジン配合

のみよい小粒の錠剤  
お子様用総合ビタミン剤

## ミネビタール小児用

60錠(300円) 200錠(850円)

三共株式会社

法とその対策が全く軌道にのつた結果と、化学療法法の進歩によることは多言を要しない。寄生虫対策も今や漸く軌道にのらんとして寄生虫保有者の減少を示している。

しかし心臓の管理については殆ど無策といつてもよい。学校医は健康診断において聴打診によつて、心悸亢進、心音異常、脈膊異常、心臓弁膜症或は心臓肥大等を記載して、消極的な健康指導をしてきた。私は、心臓の健康管理の重要性を認め、一昨年自費を以て心電図をとり、更に精密検査を依頼して指導区分を明らかにしたが、心臓の精密検査には多額の経費を要するので、一カ年で中止のやむなきに至つた。この心臓の健康管理に地方公共団体の援助と国の補助を得るならば、児童生徒の死因の第一位をしめる心臓疾患から児童生徒を幾分でも救うことができると思われ。

私はここに教育委員会の援助のもとに児童生徒の心臓疾患の精密検査を実施した報告を、心臓の健康診断上の参考として提供したい。この報告は第七回東京都学校保健大会において、豊島区学校医会新川栄一博士によつてなされたものである。

学校医会内に心電図研究班を組織して専門家の指導をうけている。心臓疾患の診断にあつては、X線検査と共に心電図の検査が重要であることがさげばれている。

氏は昭和三四年度において豊島区小学校児童三二、二一一名中、その〇、三四%にあたる一一一名を定期健康診断で心臓疾患として検査の対象にした。これらの児童は臨床上心悸亢進、速脈、心雑音の症状を有し

X線検査上心臓陰影の拡大乃至変形の所見があつた。

昭和三五年度においては、区教育委員会の援助のもとに、小・中学校児童生徒四三、六三六名中、各小学校の選出した要検査者二〇〇名について、心電図検査を標準誘導で実施した。その成績の大略を述べると、検査人員二〇〇名中、心電図所見のなかつた者は六六名、所見のあつた者一三四名で七七、八%にあたる。心電図所見の主なるものは、P異常(肺性P、僧帽性P)八四名であつた。二位は洞頻脈三〇名、三位は心臓肥大(特に右室肥大)二三名、四位は左脚ブロック(不完全右脚ブロックを含む)一〇名であつた。

小学校児童検査人員一四一名中、所見のあつた者九九名で七〇、三%、中学校生徒検査人員五九名中、所見のあつた者三五名(五九、四%)で、小学校児童に所見のあつた者がはるかに多かつたことを報告している。

健康診断において臨床上及びX線間接撮影で心臓の疾病異常とされた者の心電図の主な所見はP異常二三名、右心四名、洞頻脈三名であつた。心臓弁膜症といわれた者四五名中、所見のなかつたものは僅かに九名、(二〇%)で、残りの三六名(八〇%)は所見があつた。主な所見はP異常二八名、心臓肥大八名であつた。心音異常者一八名中心電図所見正常のもの一〇名、所見のある者は八名であつた。この所見はP異常五名、洞頻脈、洞不正脈、右室肥大、不完全右脚ブロック各一名であつた。脈膊異常者四名中、所見のある者は三名で、この所見は洞頻脈二名、肺性P一名であつた。またX線異常

その他一二名の所見は、胸廓異常、(漏斗胸)一名は僧帽性P、肺動脈狭窄症二名は不完全右脚ブロック一名、肺性P一名であつた。ボタロー氏管開存一名の所見は、PQ時間延長(VI)であつた。心房中隔欠損一名の所見は僧帽性P洞頻脈であつた。心臓が弱いという者二名の所見は、一名は正常、一名はWPW症候群であつた。肺肉腫、自律神経障害の各一名は所見はなかつた。腎臓炎二名の所見も正常であつた。貧血一名の所見は、僧帽性Pであつた。

これらの心電図所見と各校医の臨床診断によつて心臓疾患の指導区分を行つた。すなわち要軽要観察をB。とし、要注意観察をC。として健康者扱いをD。とした。検査人員二〇〇名中、所見のない者六六名、所見のある者一三四名を区分すればB。に属する者三名、C。に属するもの一七名、D。に属する者一四名となつた。

氏は心電図検査には限界のあることを注意されているすなわち心電図検査で正常であつても心臓疾患の存在する場合もあり、また心臓疾患の存在する場合においても、病症の軽度或は経過の短かい場合には、心電図所見のない場合を指摘されている。しかし心電図なくしては診断のつかない疾患のあることも注目すべきである。したがつて心電図所見のみによつて臨床的診断や指導区分を行うことも危険である。心電図検査と併行して臨床的検査を行うべきであることを強調している。氏の検査の結果、健康者扱いに区分された八〇名中、所見のある一四名に対して水泳禁止乃至水泳時間の短縮、或は

夏季施設参加の制限等が行われた。なお中学校における各運動選手には全員に心電図検査を実施したうえ、所見のないものを確認してから練習を開始することによつて、不慮の事故を未然に防ぐことができるのではないかと述べている。また心電図検査を行うことによつて、児童生徒ならびに父兄に対して循環器疾患についての関心を高めるようになったことを附言している。以上が新井氏の研究報告のあらましである。

国民病ともいふべき寄生虫の対策は殆ど軌道にのり、最近では寄生虫保有者が著しく減少した。結核検査の徹底は、これもまた結核児童生徒で長期欠席をする者は殆ど見られなくなつた。私は結核検査と同様に、心臓の健康管理を学根保健法の名において実施したい。私見としては定期健康診断で心臓に異常ありと認められた者と、結核検査において胸部間接撮影によつて心臓の変型或は変位を認められた者を対象として、結核検査が完了して、心電図検査をする。学校医は臨床所見と心電図所見とを充分に研究して、治療或は生活指導を明らかにしたならば、児童生徒の死因の第一位を占める心臓疾患を幾分でも救い得るものと確信する。

(日本学校医会々長)



お子さまが喜ぶおいしい歯磨き!

クリームはみがき  
**こどもライオン**

(バナナとイチゴの味)

歯を強くするふつ素が入っています 30円

T602

# 保健教育の現場的課題 (上)

学校保健法、学校安全会法などの制定によつて、学校教育における保健の問題が大きくクローズアップされ、とりわけ保健管理は一段と強化され着々と実績をあげているように思う。しかし一方、これと有機的関連を持ち一体的に促進されるべき保健教育の面はどうであろうか。残念ながら、この問いに対して、喜ばしい回答を耳にすることは、ほとんどない。いわば学校保健の領域での陥没地帯のようである。何がそうさせているのか、どうしたらよいのか、その付近にまつわるいくつかの問題点にスポットをあててみたい。

## (1) 小学校の保健指導の中から

小学校新学習指導要領 総則では「保健に関する事項の指導は、各教科、道徳、特別教育活動および学校行事等の教育活動全体を通じて行うものとする」と述べているが、この考え方は決して新しいものではなく、二十六年の学習指導要領一般篇で既に「あらゆる機会をとらえ、あらゆる活動を通して」と同様のことが示され、今まで実践されて来たわけである。このことは、保健教育が各領域の中に正當に位置づけられ具体的指導計画のもとに推進されるべきものと把握されるが、現状は一体どうであつたらうか。

## ●保健教育と保健管理

文部省が昭和三十一年三月全国的に行つた「健康教育テスト」の中に、ツベルクリン反応についての問題があるが、理科でその意義や陽性陰性などの事実理解がなされ、実際に結

核検診の一環として検査を受けていながら、自分が陽性が陰性が知らなかつた児童が、六年生で実に八〇・四%もあつた事実は、形式的な検査に終始し、これが指導面には活かされていまいとしか解釈できない。このような事態が、陽転児童をその年に運動選手として強行練習を敢行させたとか、悲しむべき逆の保健指導をうんでいるのである。月例体重測定を実施していながら、自分の体重を知らない児童が五三・二%もあつた。学級の平均体重の推移に神経質になると同時に、個人の変動状態が無視されては意味がない。保健指導の主要なねらいである健康についての自己理解——自己処理の能力は、こうした機会に、検査だけにとどまらず、指導を加えて個性的な具体認識を得させない限り、達成されるものではない。保健管理と保健教育との総合的な関連に未だ問題があるようである。

## ●保健的関心

冬季、教室に入ると、一種の臭気を感じるほど、しめきつたまま、必要以上の室温で学習を続けている場合がある。座席変更も行われないうままストーブの近くで真赤な顔をして、これは環境衛生などには全く無頓着な教室経営の一例であるが、類似例が如何に多いことか。このような状態下では、換気保温などの自主的な環境調節の保健能力や習慣が育つはずがない。環境衛生的知識の貧困もさることながら、教師の保健的関

心の欠如が何よりの問題である。

## ●保健指導法

赤痢が流行してから、あわてて予防の手洗いを強調しても効果がすくない、それともただの注意として「手をよく洗いましよう」と教えただけでは生活へ具現する意欲的な働きが湧いてこない。しかし、現実には、こうしたプリントから、口からの注意羅列式保健指導が案外多い。児童は手を水にひたすだけの形式的動作で、手洗いは事足りれりとするし、こ

い場合がある。こんな時、手洗について興味深い具体的な視聴覚資料などを導入し、手洗いの必要性を菌の減少状態図などから実感的に把握させ、正しい実習指導を通して、方法を知らせ、保健自治活動にのせて、相互の人間関係を利用して刺戟され合いながら、習慣化へと進めなければならぬと思う。折角手洗いをしても、爪が長かつたり、手拭いが汚れていたのでは、かえつて逆効果である事案なども、同時に目に直接触れさせて、じっくり考えさせたいものである。こうしてみると、手洗い一つをとらえてみても、その有効な成果を期待するために、与えるべき学習資料や、指導方法の事前研究が必要であり、豊かな保健的教養を教師自身もつていれば、それ相應のユニークな指導の感覚も生まれて来るに違いない。保健関係の教師集會がある度に、よく教師自身、保健を指導するために必要な学問的素養(医学、生理学、公衆衛生学、栄養学など)の貧弱さをなげき合うのであるが、教職教養として学校保健が皆無であつた制度的なものに、保健不振の根本的原因が介

在しているようである。

## (2) 中学校、高等学校の保健学習の中から

### ●保健学習の性格

学校保健の研究家某教授が、ある雑誌に寄せられた一文の中にこんなことがある。「大学生百五十名に中学校時代の保健の時間についての印象を書かせたところ、保健の時間は体育に流用されて、保健とか健康とかについては習わなかつた。また中学や高校では教科書を棒読みにしただけで何ら解説もなく、保健については審査もなかつたので、頭に何も残つていない。保健の時間に聞かされたのは、結核、チフス、赤痢、寄生虫のことばかりで、気が悪くかえつて恐怖心がおこり、保健の時間は最もいやな時間であつた」すべ

# よい子のビタミン

総合ビタミン・ミネラル剤



20錠・45錠・100錠、他に液・末あり

飛びよき  
下剤のいらいめ

新しい虫下し

## ベキモンズ

蠅虫・蟻虫が  
同時に下りる

4×240入 3,000円 1000入 3,000円

# 学校薬剤師の必置制を目前にして

## 三年間

の猶予期間……これは一昨年学校保健法が実施されたとき、学校薬剤師の必置制に對して、その受け入れ態勢等を考慮して附けられた設置準備のための期間である。過ぎ去つたあとを振り返ると、白駒隙をゆく感が深いもはやあと余すところ半年たらずで、学校薬剤師にとつては何彼と思

## 第二に

学校環境衛生の問題である。これについてはオリンピックが四年後にひかえていることなども考えあわせると、学校環境衛生の向上それ自体が最も手取り早く、地域社会の公衆衛生の向上に役立つことをも考慮して、

## 最後に

学校薬剤師必置制を目前に、急激にひろく全国各地にわたつて学校薬剤師が設置されてこれが活動を始めるにしたがい、これまでになかつた新しい学校薬剤師の業務分野が次第にひろげて来つたのである。

て行くいとなみである。語つたり、教えたりしただけで、その目標が実現できるものではない。習慣化し行動化まで発展させるためには、問題解決の過程をふまえた多様な指導法を工夫しなければならぬであろう。現実生活の中から取材した問題もおりまぜながら、欲求や興味にあつたインフォアメーションをあたえ、問題を自ら解決する方式が必要である。しかも、こうした姿勢で学問的系統をあたえるためには、卓越した指導技術はもとより、専門的な深い教養を有していなければ駆使出来るものではない。知識に余裕がなければ、学習にひきつける魅力がないのは、どの教科にも共通したことであろう。

昭和三十年三月、文部省が、中学三年生に実施した「健康教育テスト」の結果、特に健康の本質、健康の成立条件、および健康についての自己理解とその処理能力に関する問題の成績が悪かつた事実を知るとき、保健学習が未だ知識追求の段階に汲々として、それ以上に発展していかない感を強くするのである。某教授は、「保健学習を保健体育という教科で行つており、それを指導する多くの教師が、保健体育の免許取得者であり、体育面にウエイトがかかり、保健面の研究は稀薄になり易い」と、小学校同様、教員養成面での欠陥を根本的要因として指摘している。体育の陰にかくれた雨天型の保健学習をもつと大きく正道にひき出して行きたいものである。(本稿のこのあとにつづく「精神衛生の問題」、またこのしめくくり「課題解決への願い」は次号に掲載)

## この際

来年四月一日からのわれわれ学校薬剤師会の抱負を、夢ではない現実におきかえるべく、さらに一層の努力を積むことを覚悟しなければならぬが、全国津々浦々の学校に設置されるとなると、従来置かれていたところの主として都会地での活動と多少異なつて来るところもあるのでは、ここに全国的な活動の重点目標をしるして、学校保健関係各位の御批判とあわせて御指導を仰ぎたいと思う。

## 第一に

学校にある医薬品である。これは主として保健室等に備え付けの救急医薬品と、集団駆虫薬や集団栄養剤等であるが、これらの整備と、理科実験用の毒物、劇物等の安全管理をはじめ、へき地における救急医薬品については、この際特に、学校医、学校歯科医の方々に御協力を願つて、調

## つぎに

この際、特に学校保健関係者各位の御関心を

## 最後に

学校薬剤師必置制を目前に、急激にひろく全国各地にわたつて学校薬剤師が設置されてこれが活動を始めるにしたがい、これまでになかつた新しい学校薬剤師の業務分野が次第にひろげて来つたのである。

抱負を、夢ではない現実におきかえるべく、さらに一層の努力を積むことを覚悟しなければならぬが、全国津々浦々の学校に設置されるとなると、従来置かれていたところの主として都会地での活動と多少異なつて来るところもあるのでは、ここに全国的な活動の重点目標をしるして、学校保健関係各位の御批判とあわせて御指導を仰ぎたいと思う。

おもしろいといふことは、校舎の新築増改築をはじめ、水泳プールその他の設備施設の設置に際し、また、臨海、林間学校等の夏季施設、旅行、遠足等の開始に先だつて、学校医、学校歯科医と共に、われわれ薬剤師の意見をぜひとも徴してもらいたいということである。施設等ができてからからの試験検査で、これが再

改造ということにでもなると大変である。折角設置されている専門家の学問、技術経験は有効適切に使われなければ、それは大きな損失といふべきである。

# 学童の栄養補給には……

## カワイ肝油ドロップ

(学校用)一粒中ビタミン含量 A 3,000国際単位 D 300国際単位  
その他 磷、カルシウム含有

河合製薬株式会社 東京都中野区野方町2丁目 電話 申野(381)443・445番



消化吸収よ  
完全乳皮定  
特殊力安効

第10回全国学校保健大会に

功労者として表彰を受ける人々

大会は十月十五日から福島県平市の県立磐城女子高等学校での開会式を皮切りに三日間におたつて開かれるが、開会式に引き続き挙行される表彰式において、学校保健の発展に貢献した人々がこのほど決定したので、ここにその人々の業績を紹介して、必かなる感謝を捧げたい。

◇学校長

佐藤久雄(宮城県)

(登米郡中田町立石森小学校) 学校経営に健康教育を重視し、職員とともに努力し、その重要性を啓蒙、本県学校保健の先駆者で郡学校保健会長として永年努め県学校保健会の発展充実に寄与した。

野中竹一郎(栃木県)

(塩谷郡氏家町立氏家小学校) 学校経営方針として児童の健康保持増進に積極的に策を講じ学校環境の改善整備に努力し安全教育にもよく計画的に運営されてきた学校保健委員会の活動を効果的に進め、地域にまで及び町全体をして健康意識を高め、推進の支柱となつてゐる。

本橋 義助(東京都)

(千代田区立麴町小学校) 小学校は基礎教育であり、根本は健康である、従つて健康については児童教師父兄にも最大の関心をもたせることに努力した、保健管理保健教育等について研究を重ねて行きとどいた衛生環境は全都の模範である。

小川 勇(山梨県)

(八代郡八代町立八代小学校) 教育計画の中に学校保健の重要性を認識して大きく反映させている。保健衛生の上に絶えず児童生徒の心身の発達についてまた学校保健の向上に努力している、学習活動と健康管理に意を注ぎ学校保健の進展に努力している。

大西義一郎(神戸市)

(市立宮川小学校) 神戸市小学校保健研修部市学校保健会の要職にあり、学校保健の推進に努力している、地域に即した学校保健は勿論、家庭における保健生活の向上に児童、PTA、医療機関の協力態勢をととのえ、その成績は顕著である。

武若 武作(奈良県)

(北葛城郡王寺町立王寺小学校) 健康教育を学校教育の基本とし、職員、学校医、PTA等さらに全町をあげて学務保健活動に精進し実績をあげている、健康教育、学校給食について県下の先進校として貢献すること大きい、近畿健康優良学校連絡協議会常任理事として努力している。

◇保健主事

熊谷 修吾(弘前市)

(市立和徳小学校) 戦前、戦後一貫して学校保健の推進に身を挺し、ことに戦後は保健主事として学校保健振興の中核となつて活動し、県全体の保健主事部会の創設に当り、保健主事の研究態勢の確立に貢献した。

竹村 博之(東京都)

(都立駒馬高等学校) 学校において保健主事として保健的活動の中心として積極的に活動している。都保健会の保健主事部会理事として昭和三年より全国保健主事会の理事長として活躍している、学校保健の発展に非常に努力し識見、態度とも秀でている

伊南 正二(新潟市)

(市立入舟小学校) 市学童保健会の設立に活躍し、幹事として尽力、県並びに全国的にも学校保健の推進に尽力している。

山下 博(岡山県)

(県立倉敷工業高等学校) 学校保健の推進に努力し県学校保健協合理事、特に保健主事部会の組織をつくり献身的努力を払い、その効績は顕著なものである。

内田 正男(福岡県)

(県立筑紫丘高等学校) 本県高等学校における学校保健の先達として昭和二五年以来在任校は勿論県内高等学校の保健教育、保健管理の両面にわたり今日の水準まで引上げた功労者で全国的の指導力となり得る人である。

大渡 光雄(佐賀県)

(県立佐賀工業高等学校) 昭和二四年以来学校保健会役員として、県下高等学校保健会の先達として、本県学校保健の振興につとめ、全国学校保健学会等に毎年研究発表している、特に児童生徒の健康管理と、その実態調査に関する研究と実践は全国的に価値があると思われる。

◇学校医

宇留野勝弥(山形県)

(上市市立上山小学校) 四〇年の長きにわたり県内のみならず全国的に医学において又学校保健特に児童生徒の体位向上結核予防に尽した功績は大きい。

小川 豊三(福島県)

(会津若松市立大戸小学校) 温厚篤実で勤勉努力家であり、へき地の学校保健に四〇年挺身し、学校における保健活動の助言、指導を行い地域社会の学校保健に対する理解を深めるよう努力し、県下の学校保健の振興に寄与するところ極めて大きい。

長沢 博(群馬県)

(県立勢多農林高等学校) 県会議員として政治活動を通じ学校保健の振興に貢献し、学校医としての職責を完遂し、併せて全県の活動を行った。

ト部 義雄(埼玉県)

(県立深谷商業工学校) 校医としてまた保健会役員として多年に亘り一意専心県下学校保健の向上進展に活躍されたことは、氏の人格高邁と相俟つてその功績は著しく、地区は勿論県学校保健



丈夫に...大きく...

お子様用...総合ビタミン剤 (50錠 300円)

パンピタンペレ

3つの特長 ①ドロップのようにしゃぶれます ②吸収が大変よい ③お子様がよろこんでおのみになります

大阪市道修町 武田薬品工業株式会社 (東京 札幌・福岡)



会からも常に範とされている。

橋本 鐘爾(千葉県)

(安房郡鴨川町立東条小学校)  
児童生徒に積極的に指導援助し、献身的な努力をして、町民からも感謝されている。成果もまさに表彰にあたいするものと認められる。

飯田 四郎(神奈川県)

(県立平沼高等学校)  
生徒の健康診断疾病予防、保健指導等校医としてその職務を忠実且つ献身的に果し、県学校医会の会長として校医の研修について指導的立場にあり、学校保健の振興と充実に寄与するところ大である。

洲崎 哲二(富山県)

(東礪波郡城端町立城端小学校)  
校医として四〇年一意専心その職務に尽し、那学校保健会長として学校保健の充実に努力された

仲井 芳雄(石川県)

(小松市立権松小学校)  
校医として就任以来学校保健の推進と学童の体位向上のため努力し実績をあげてきた、特に専門医の立場から眼科の疾病トラホームの検診について保護者に対しても指導を行い自ら治療にあたり保健指導の徹底を期し尽力した。

村瀬 迅策(岐阜県)

(岐阜市立七郷小学校)  
大正一年から長きに亘り児童の健康管理指導に誠意と情熱をかたむけるとともに、体位向上を図り学校環境衛生の改善について地域の協力体勢の確立に努力し、保健活動の推進力となっている。

新美 保三(愛知県)

(県立半田高等学校)  
学校保健の推進に寄与した功績極めて大である。

馬嶋 秋造(三重県)

(県立四日市高等学校)  
学校における保健管理の諸事業に献身的に尽力し、特に保健委員会には欠かさず出席、指導助言にあつてゐる、また四日市市学校医会が設立されて以来会長として全市の学校医の研修と保健活動に尽力、三三年より県保健会長として学校保健会の発展のために努力している。

大西 輝彦(滋賀県)

(大津市立中央小学校)  
児童生徒の保健管理、学校保健の推進に寄与された功績は大きい。特に難聴児対策に努力した、県学校医会会長として校医の中心となり努力している。

金谷 謙一(京都市)

(市立大内小学校)  
三八余年にわたり学校医として学童の保健衛生に尽すいとすとも、市学校医会副会長として学校保健の振興に寄与した功績は大きい。

高田喜太郎(京都府)

(相楽郡精華町立川西小学校)  
二九年間校医として職責を積極的に果し、同校の保健管理の充実に寄与した。三四年健康優良校特選校として表彰されたことは同校医の献身的活動と指導力によることとがすこぶる大きい、府県校医会副会長として学校保健の振興に尽している。

浜 鉄造(徳島県)

(板野郡藍住町立北小学校)  
積極的に職務を遂行し、保健教育の充実に努め医師会、学校医会の指導者として優秀な成果をあげている。

鷲塚 政光(香川県)

(普通寺市立中央小学校)  
学校医として市学校保健会長として学校保健の振興に尽力し、市内各学校の学校保健の向上充実につとめ健康優良学校等、功績は極めて大きい。

渡辺 観(愛媛県)

(北宇和郡広見町立泉小学校)  
学校医として三〇年に亘り尽精これの間ピアノ、放送設備、身体検査器具の寄贈、又歯科治療器具購入のため寄付し、貧困児童については無料で治療等、特に学校保健については寄生虫予防に尽力し学校環境衛生についても町議会に意見を具申し、保健施設の改善に貢献している。

大井 治茂(高知県)

(高知市立長浜小学校)  
校医として五〇余年間学校保健教育の重要性を力説し、私財を投じて保健設備の充実に図り県下にさきがけて保健室を設置した、県学校医会を結成せしめ、学校保健行政に貢献した、トラホーム患者に対し長期にわたる献身的努力を行った。

田崎 虎雄(長崎県)

(大村市立西大村小学校)  
永年学校医と学校保健教育に尽精し、大村市学校保健会長として学校保健活動を推進し、県の保健教育に貢献すること大である。

◇学校歯科医

横矢権四郎(岩手県)

(盛岡市大慈寺小学校)  
二七年間児童の検診は勿論、歯科治療台を寄贈し、抜歯C1程度の治療に力を注いだ、昭和三三年口洗場を設け、全校児童に対し歯ブラシ、を各学校には格納箱を寄附歯の磨き方を指導し今後の予防に多大の期待がよせられる、同氏は永年動続にとどまらず、自己の私財を投じて積極的に学校保健の推進に努力し、地域に及ぼした影響も顕著なものがある。

藤丸 善助(秋田県)

(本荘市立北中学校)  
定期診断のほか随時出校して歯科を通じて生徒の健康問題について校長と協力して努力している、地区内歯科医の協力を得個別指導を行っている、保健会の副会長として研修活動の指導に当たっている。

薄井 鼎(茨城県)

(県立太田第一高等学校)  
大正一三年校医拜命以来献身的努力をなし、郡保健会長として学校保健の振興のため管内の中心指導者として多大の功績をあげている

吉田 英二(福井県)

(県立藤島高等学校)  
学校医として旺盛なる研究、卓越した技術と熱心な教育愛によつて保健管理、指導にとめるほか、へき地学校への献身的診療にも当り、さらに県保健会役員として多年にわたり尽された。

東福寺 徹(長野県)

(篠ノ井市立共和小学校)  
学校歯科医として誠実熱心に職務

ニチバンの高創絆

東京 大阪

日精薬品工業株式会社

総合ビタミンの

集団服用には

学童にのみ易い  
小粒で甘い総合ビタミン

各地で大変御愛用をいただき欠陥率減少等の成績をあげています

100錠 350円 300錠 870円 徳用 1000錠

第一製薬  
東京日本橋

を遂行し児童の体位の向上学校保健の向上に尽した、その功績は極めて顕著である。

亀井 仁(静岡県)  
(県立沼津盲学校)

児童生徒の健康診断の事後措置の実施についてう蝕の予防処置に努め成果をあげている、保健管理、保健指導に指導助言を行つてい

学校保健会、学校歯科医学会の要職にあり、指導を行つてい

橋本 好友(愛知県)  
(名古屋市立松原小学校)

学校保健の推進に寄与した功績極めて大である。

弓倉 月輝(兵庫県)  
(伊丹市立伊丹小学校)

歯科校医として三二年間児童は勿論一般地域社会の人々に対しう蝕の予防、歯の衛生歯の清掃等、口腔衛生の実地指導及び知識の普及に尽力しその功績はきわめて顕著である。

宮田 信次(鳥取県)  
(気高郡青谷町立青谷小学校)

児童の歯科衛生に専心努め、歯に対する衛生思想を高め、積極的に治療し、保健施設、環境衛生の整備充実に尽力し、その活躍は偉大である。

井原 協一(鳥根県)  
(出雲市立高松小学校)

児童の歯科衛生に関する予防処置う蝕充填を行い本県学校歯科医学会が設置されるに及んで、会の役員として、会の発展に貢献し、今日の学校歯科医学会の基礎を確立した学校における歯科施設に關し、その充実に尽すし、う蝕半減運動等継続的に研究を行つてい

宇野 忍治(熊本県)  
(山鹿市立山鹿中学校)

昭和四年歯科校医となり、衛生室に治療所を設け充填、抜歯に奉仕し未処置のむし歯皆無となる、郡市学校保健会理事として郡下のむし歯撲滅運動に協力し、その功績は大である。

河野 亘(大分県)  
(大分県立大分上野丘高等学校)

三四年余学校保健の普及啓蒙に努力し、特に健康診断はじめ保健管理に尽力した功績は大きい、市学校保健会、県学校保健会の要職にあり、保健管理、学校環境衛生、安全教育等に指導的役割を果し、へき地学校の保健管理についても充実を図つてい

関口祐太郎(神奈川県)  
(横浜市中立山中学校)

学校環境衛生、環境指導等毎週一回勤務し、全市学校にも巡回し指導し、特に井戸水の検査、井戸の改善と消毒に力を注ぎ、プールの完全消毒についても尽力し、市学校薬剤師の中心的指導者である。

福住 誠三(大阪府)  
(市立天下茶屋中学校)

真摯な態度と旺盛な研究心をもつて学校保健の向上に努力した、特に後進の指導に当たるとともに府学校保健会、市学校薬剤師会の要職を歴任し、黙々とその任に励んでいる。

渡辺 泰邦(広島県)  
(庄原市立庄原小学校)

県薬剤師協会、県学校保健会等の要職にあり地域社会をはじめ県内の保健衛生思想の昂揚をはかり、特に学校保健の振興には卒先し、学校環境衛生、寄生虫駆除等に献身的努力を払いその功績は誠に顕著である。

藤原 フミ(東京都)  
(港区立麻布小学校)

多年にわたり学校保健に優秀な成績をあげ模範養護教諭として推せんする。

長沢 治恵(大阪府)  
(布施市立布施第七小学校)

学校における保健管理に尽力し、大阪府養護教員部会の幹部として各種講習会、研究会に進んで参加し指導助言者として活躍し、同会の発展のため献身的努力をしてい

大薬アサノ(山口県)  
(光市立室積小学校)

二〇年間学校保健の面に常に積極的に活動し、その熱意と献身的努力は衆にぬきんじ、学校保健の原動力となつてい

甲斐 サト(宮崎県)  
(県立延岡高等学校)

県養護教諭部会の長老として献身的に指導を行つているとともに県学校保健会の中核をなし学校保健関係機構と連絡をとり学校保健のために努力してい

養護教諭

北海道的松前郡福島町立福島小学校保健委員会

学校保健事業の具体的推進と保健教育の指導には全職員が組織的に効果をあげ研究と実践が校内のみならず地域社会にはたらきかけ、一丸となつて児童の健康の保持増進に努力してい

和歌山県橋本市立清水小学校保健委員会

保健教育計画の立案に参画し、或は諮問に応じ、また保健教育の実施にあたっては推進的役割を果し地域の保健事業遂行の中核となり昭和三〇年以降五回にわたり県一優良学校となる。

鹿児島県日置郡金峰町立田布施中学校保健委員会

設立以来PTA地域社会の協力態勢を固めて活動を展開し、学校保健の振興の推進力となる、学校保健のモデルスクールに指定さる、寄生虫対策も各家庭に及ぼし徹底を図る。田布施町学校保健会設立の中心的役割を果す。

今年度第十回全国学校薬剤師大会は十月十四日、平市第一小学校において開催されるが、その際、今年度から、学校医会、学校歯科医学会と同様に、学校薬剤師ならびに学校薬剤師会を、日本学校薬剤師会表彰規程によつて表彰されることとなつたがその第一回の表彰者の人々は次のとおりである。なお今回の表彰は、個人のみで、団体表彰はなかつた模様である。

日本学校薬剤師会表彰者

神奈川 大村 行一  
埼玉 田部 井誠  
愛知 長谷 州清  
大阪 見田 癸巳郎  
佐賀 大渡 光雄

新発売！  
直ぐ使える(生)培地……

「栄研」のレディメティア！

大腸菌検査 測定用 BGLB(生)培地 栄研  
検水 1cc 接種用×10本、10cc 接種用×10本

水中生菌 落下細菌測定用 普通寒天(生)培地 栄研  
60cc × 5 瓶入

日本栄養化学株式会社 東京都千代田区内幸町



新発売！  
どこでも  
簡単な操作で  
手軽にできる培養検査

栄研式 携帯ふ卵器

(お問合せ) 栄研器材KK 東京都葛飾区本田江町7-21 電・東京(691)1264